



Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

軽音楽部「深夜10sion」が市長を表敬 東部高等学校軽音楽部合同発表会でも最優秀賞

本校のバンド「深夜10sion」の4人が2月3日(月)に沼津市役所を訪れ、県高校軽音楽新人大会での優勝と全国高校総合文化祭への出場を頼重秀一市長に報告しました。デスボイスを交えて歌うロック調のオリジナル曲で全国の舞台に挑みます。正門付近には後援会からの横断幕が飾られ、軽音楽部の活躍を楽しみにしています。また、深夜10sionは第38回静岡県東部高等学校軽音楽部合同発表会でも最優秀賞を受賞しました。今回はいつもの2年生のメンバーに1年生の小川ふゆねさん(大岡中出身)をギターコーラスとして加え、より厚みのある演奏ができました。また、個人賞として保科歩美さん(今沢中出身)がボーカリスト賞、鈴木颯馬君(富岡中出身)がドラマー賞を受賞しました。



男子バスケットボール部 県高校新人ベスト4

男子バスケットボール部が東海高校新人大会静岡県予選(県高校新人)の決勝リーグに進みました。これまで数々の名勝負を繰り広げてきた各校との対戦に意欲を燃やして臨みましたが、3年ぶりの東海大会出場には手が届きませんでした。怪我で出場機会がなかった主将の濱野大和君(2年・戸田中出身)は「決勝リーグで勝たなければ上へは行けない。強豪ひしめく静岡のチャンピオンを目指して練習に励んでいきたい」と話してくれました。



生活文化コースの3年生 あじやいわしを調理実習で

生活文化コースの3年生は、毎年調理実習で魚をさばっています。6月に仕込んだ味噌も出来上がったため、今年はあじといわしをさばき、煮魚とつみれ汁にいただきました。生徒たちは実習を楽しみにしていて、出来上がった料理に舌鼓を打ちました。



防犯標語の最優秀賞に鈴木君(2年) 静岡新聞、沼津朝日新聞掲載

鈴木啓夢君(富士中出身)が沼津警察署が主催する2019年度防犯標語コンクールで最優秀賞に輝きました。コンクールには高校生から70代までの市民らから131作品の応募があり、鈴木君の「電話詐欺 だまされないで魔の手口」を含む入選者6人の標語は、沼津警察署管内防犯協会の2020年カレンダーに掲載されています。なお、この様子が静岡新聞(1月17日付)、沼津朝日新聞(1月18日付)に掲載されました。



表彰式の様子

医療・福祉コース、学習発表会で 研究テーマの発表や実習体験を報告

医療・福祉コースが学習発表会を行い、3年生は2年生に向けて、2年生は1年生に向けて学習成果の発表をしました。3年生はそれぞれのテーマを設定し、そのテーマについて研究した内容を発表しました。2年生は福祉施設での実習や体験学習の報告を行いました。上級生の発表に下級生はメモをとるなどして、真剣に耳を傾けていました。





軽音楽部「深夜10sion」

静岡県高等学校軽音楽新人大会 オリジナル曲部門 最優秀賞

祝 2020 2020こうち総文

2020
こうち

第44回全国高等学校総合文化祭



Ba. 野中菜未
(須走中出身)

オリジナル曲「Break misery」で
初の全国の舞台へ！！

Vo. 保科歩美
(今沢中出身)

高校に入ってからベースを始めたが、野中さんのおかげで最優秀賞を受賞できたと言っても過言ではない。今では、ベースをやっている人はだいたい友達。サンリオ好きで、特にキララとクロミ推し。

深夜10sionのリーダー兼部長。生活文化コースに所属しており、東日本高校生レシピコンテストで銀賞を受賞。今まで大会には4回出場し、とれる賞はなるべくとって帰ってくる強者。

Dr. 鈴木颯馬
(富岡中出身)

いざ、高知に出陣！！

深夜10sion

Gt. 田中洸太郎
(初島中出身)

大会初出場にして最優秀賞を受賞。「これから全国大会に向けて、日々努力していきたいです」

はじめてのオリジナル曲で
最優秀賞を受賞！！

中学のときから全国大会に出ることを目指していたので嬉しいです。これからも浮かれないでギターに専念していきたいと思っています。



▲ 深夜10sionのメンバー紹介

12月23日(月)にグランシップ静岡で行われた第4回静岡県高等学校軽音楽新人大会のオリジナル曲部門において本校のバンド「深夜10sion」が最優秀賞(静岡県1位)を受賞しました。最優秀賞のバンドは静岡県の軽音楽部の代表として、2020年8月に開催される第44回全国高等学校総合文化祭(高知大会)に推薦されます。全国の舞台での活躍が期待されます。

◀ 第4回静岡県高等学校軽音楽新人大会表彰式



Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

静岡県高等学校軽音楽新人大会 オリジナル曲部門最優秀賞(静岡県1位)



12月23日(月)にグランシップ静岡で行われた第4回静岡県高等学校軽音楽新人大会のオリジナル曲部門において本校のバンド「深夜10sion」が最優秀賞(静岡県1位)を受賞しました。最優秀賞のバンドは静岡県の軽音楽部の代表として、2020年8月に開催される第44回全国高等学校総合文化祭(高知大会)に推薦されます。全国の舞台での活躍が期待されます。

生活文化コース 表彰台独占!! 沼津の地産地消メニューコンテストでグランプリ

沼津市産業振興部主催の高校生による「沼津の地産地消メニューコンテスト」で本校がグランプリを独占しました。地産地消チャレンジ事業として、沼津市内の高校に通う高校生を対象に「沼津の農水産物を使用した地産地消メニューのコンテスト」が開催され、12月3日の書類・写真による1次審査(社食・学食等部門58点、弁当等部門7点)から計6点が入選作品に決定し、12月24日の2次審査に進みました。2次審査に進んだ6点のうち5点が本校から選ばれ、圧倒的な力の差を見せました。調理・試食のほかアピールタイムが与えられた2次審査の結果、チーム「TWO」が社食・学食等部門でグランプリを、弁当等部門でもチーム「メグスちゃん」がグランプリに選ばれました。なお、この様子が静岡新聞(12月26日付、画像左)、沼津朝日新聞(12月26日付、画像右)に掲載されました。

高校生が地産地消料理



【社食・学食等部門】



チーム「TWO」

考案メニュー
「Welcome to "NUMAZU"」



チーム「M」



考案メニュー
「メヒカリと赤エビの
唐揚げあんかけ丼セット」



チーム「深ちゃん」



考案メニュー
「深海魚パスタ、つみれ魚ボール
スープ、さとコンいいため、白玉
と抹茶白玉のフルーツポンチ」

【弁当等部門】



チーム「メグスちゃん」



考案メニュー
「メグスご飯、トマト入り卵焼き、ちんげん
菜のバターしょうゆ炒め、もやしとにんじ
んのナムル、カリフラワーの梅和え」



チーム「HAM」



考案メニュー
「オオメハタのからあげ弁当
～3種のおにぎりをそえて～」





Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

2年生「ロサンゼルス修学旅行」旅の記録

修学旅行は2010年にそれまでの「沖縄」から「ロサンゼルス」になりました。ロサンゼルス修学旅行は今年で10回目。今年のしおりの表紙は芹澤拓誠君(工芸デザインコース・鷹岡中出身)の作品です。12月2日(月)～12月6日(金)まで、ロサンゼルスおよびその近郊で3泊5日の修学旅行を実施しました。ロスアラミトス高校、ボスコテック高校、ブレア・オリンダ高校との学校交流では、自己紹介やプレゼント交換を行い、バディとともに学校生活を送りました。バディと一緒に授業に参加したりダンスを楽しむなど、英語を活用しながら充実した時間を過ごしました。先生たちが演奏を披露すると歓声が上がりました。どの学校も温かく迎え入れてくださり、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。現地の高校生の名前を漢字で表現し、その漢字の意味を伝えるなどしました。現地の高校生はもちろん、現地の先生方からも好評でした。

また、希望者19名については12月6日(金)～12月13日(金)まで語学研修を実施しました。ロスアラミトス高校の生徒の家庭にホームステイをし、アメリカの高校生活を体験する中で生きた英語を学びました。沼津中央高校や日本の文化を紹介する英語のプレゼンテーションを行うなどの活動にチャレンジしました。



しおりの表紙



ロスアラミトス高校



ボスコテック高校



ブレア・オリンダ高校



ディズニーパーク



NBA観戦

1・3年生「コース研修」コースの特徴や特色に応じた研修を実施

2年生が修学旅行の間、1・3年生は期末テストを実施し、12月6日(金)には1・3年生が「コース研修」を行いました。コース研修は、コースごとにコースの特徴や特色に応じた研修を行います。アドバンスコースの3年生は「日本オリンピックミュージアム」などを見学、医療・福祉コースの3年生は「地域活性化研修」を実施、工芸デザインコースの3年生は「美術館」などを見学、情報ビジネスコースの3年生は「沼津信用金庫」などを見学、生活文化コースの3年生は「和食マナー」などを行いました。今年度の1年生は「ドリームマップ」を作成しました。夢をビジュアル化し、「自分が在りたい方向」と「現在地」をしっかりと確認し、自らが描く小さな目標をどんどん達成することで、気負いなく、人生のステップアップに役立ててほしいと思います。



ドリームマップを作成する1年生



アドバンスコース(3年)



医療・福祉コース(3年)



工芸デザインコース(3年)



情報ビジネスコース(3年)



生活文化コース(3年)

沼津中央高等学校

学校公式アカウント



各部活動の
各種SNS
公式アカウント
はこちら ▶





Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

【速報】 笹森さん 東北芸術工科大学に合格 進路決定状況！ 安江さん パーパス株式会社に内定

3年生の進路決定状況をお知らせいたします。主な進路決定先は下記の通りです。

【進学】日本大学、国士舘大学、拓殖大学、相模女子大学、昭和音楽大学、常葉大学短期大学、静岡医療センター附属静岡看護学校、静岡県立看護専門学校、静岡県立沼津技術専門校

【就職】ジヤトコ株式会社、矢崎部品株式会社、伊豆箱根企業株式会社、近物レックス株式会社、カインズ株式会社、日本郵便株式会社、明電ファシリティアサービス株式会社、東海交通機械株式会社、しずてつジャストライン株式会社、フジパン株式会社

パーパス株式会社に内定した医療・福祉コースの安江陽菜さん(富士宮第一中出身)は、「とにかく就職試験に向けての対策を頑張りました。内定が決まったときは本当に嬉しかった」と喜びを表現してくれました。

国語科 × アドバンスコース 「文豪 井上靖の足跡たどる」

医療・福祉コース 「VRで認知症を疑似体験」

アドバンスコースの2、3年生が国語の授業で井上靖の作品に触れました。静岡県東部に縁のある井上靖とその文学作品について学習し、作者の生き方やものの見方について理解を深めました。また、本に関わる仕事について理解を深め、視野を広げました。読書をする



井上靖さん(右)の小説の挿絵を題材にしながら、作品の世界観をイメージする生徒ら(沼津市の沼津中央高校)の授業風景

文豪 井上靖の足跡たどる

沼津中央高校で特別授業が行われた。井上靖の文学作品を題材にしながら、作品の世界観をイメージする生徒ら(沼津市の沼津中央高校)の授業風景

学芸員が講師 作品の舞台イメージ

することによって「人生を豊かにする」を感じとってくれたのではないのでしょうか。この日は長泉町にある井上靖文学館の学芸員を講師に招いた特別授業が行われ、井上靖の生い立ちや県東部地域とのつながりが紹介されました。井上靖と血縁関係にある小泉千嘉さん(3年・天城中出身)は「地域に根付いていたことを知り、偉大さを再確認した」と話してくれました。今回の授業は本学園の前理事長が井上靖と同級生だった縁で実現しました。なお、この様子は静岡新聞(10月25日付)、沼津朝日新聞(10月30日付)に掲載されました。

医療・福祉コースの1年生がVRを用いて認知症を疑似体験しました。VRで認知症を疑似体験することで「認知症のある人たちが普段どんなことで生きづらさを感じているか」「認知症側の視点に立って体験することで視点が変わる」ことを目的とした授業が行われました。授業ではグループディスカッションを交えるなど、認知症への理解を深めました。古谷琴音さん(沼津第三中出身)は「認知症の人が見ている世界は私たちと全然違って、理解するのが難しいと感じました」「この体験をこれからの学習にいかしていきたいです」と話してくれました。



軽音楽部「HALLOWEEN LIVE」

軽音楽部が10月31日(木)に「HALLOWEEN LIVE」を行いました。LIVE会場の記念館2階大教室には多くの生徒が集まりました。仮装した出演者らがハロウィンソングやロックを演奏し、会場を盛り上げました。



沼津中央高等学校 学校公式アカウント 生徒たちの活躍の様子をお伝えます

Twitter, Facebookの公式アカウントはこちら

沼津中央高校 SNS QRコード



Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

生徒会執行部「新役員が決定」

新体制は11名で始動！会長には宮城さん(三島北中出身)

7月に生徒会役員選挙が行われ、生徒会長ら3名が決定しました。そのほか8名の生徒が加わり、2019年度後期生徒会執行部がスタートしました。任期は2019年10月1日～2020年9月30日となります。新体制は右記の11名です。

- | | | |
|-----|--------|---------------|
| 会長 | 宮城 ゆき | (2年・三島北中出身) |
| 副会長 | 井出 颯 | (2年・浮島中出身) |
| 副会長 | 立岩 裕貴 | (2年・金岡中出身) |
| 総務 | 杉浦 莉子 | (2年・金岡中出身) |
| 総務 | 小泉 璃奈 | (1年・天城中出身) |
| 広報 | 柏木 きらら | (2年・岳陽中出身) |
| 広報 | 西村 りんか | (1年・清水中出身) |
| 財務 | 塩崎 有彩 | (2年・沼津第四中出身) |
| 財務 | 吾郷 香澄 | (1年・寝屋川第六中出身) |
| 庶務 | 望月 聖羅 | (1年・岳陽中出身) |
| 庶務 | 小柴 悠馬 | (1年・門池中出身) |



認証式に臨む生徒会執行部



会長は宮城さん(下段中央)

4年連続4回目

今年もやりました「校内模擬投票」

選挙権が18歳に引き下げられたことに伴い、本校では選挙のプロセスを理解するために9月24日(火)に校内模擬投票を行いました。実際の選挙に近い形で行うため、期日前投票も実施しました。先日、選挙管理委員会より開票結果が発表され、投票率は71.6%(期日前投票35.5%)でした。2016年に実施されてから今年で4回目となり、政治に対する関心を深める良い機会となりました。校内模擬投票は架空の政党名を用いる学校が多い中、現実性を重視し実際の政党名と選挙公約などを用いて市選管の協力で実際の投票箱を使い、投票用紙の交付など本番さながらの選挙事務を体験しました。



全校集会「表彰のほか壮行会も」

全校集会で校内読書感想文コンクール、被服製作技術検定、食物調理技術検定、保育技術検定、日本語ワープロ検定、情報処理技能検定の入選・合格者を表彰しました。また、県大会出場を決めた部活動の壮行会を行い、全校でエールを送りました。

和風会(PTA)の活動

「保護者研修会」「交通安全指導委員会」

10月10日(木)に和風会保護者研修会が行われました。グリーンピア牧之原、焼津さかなセンター、明治東海工場を見学するなどして親睦を深めました。15日(火)には第二回交通安全指導委員会が開催され、学校近辺の交差点では職員と和風会の交通安全指導委員で一時停止、徐行、横断歩道のマナーなどを指導し、生徒の登校と地域の方々の安全確保を行いました。本校だけではなく、他校の生徒さんたちも元気よく挨拶してくれました。また、その後に行われた交通安全指導委員会では生徒の通学状況などについて報告が行われました。和風会役員ならびに交通安全指導委員の方々、ご協力ありがとうございました。



保護者研修会



交通安全指導委員会

沼津中央高等学校 学校公式アカウント 生徒たちの活躍の様子をお伝えします				各部活動の Twitter、 Facebookの 公式アカウント はこちら ▶						



Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

工芸デザインコースが躍進！！

齊藤さんら5名がヘアデザイン画で全国大会へ！

第11回全国理容美容学生技術大会東海地区予選ヘアデザイン画部門において、齊藤優愛さん(北上中出身)、中西凜さん(錦田中出身)、河上菜さん(函南中出身)、小佐井桜花さん(御殿場西中出身)、笹森のどかさん(中郷西中出身)の5名が優秀賞に選ばれ、地区代表として11月に宮城県で行われる全国大会に出展される予定です。齊藤さんは自身の作品について、「顔の陰影が正面を向いていたので、上手に書くのに苦労しました。しかし、ハイライトの位置やシャドーの位置を考えながら描くことができたので、メイクをしているみたいで楽しかったです」と話してくれました。



齊藤さんの応募作品

また、齊藤さんと中西さんは沼津ブランドガイドブック表紙デザインコンテストでも優勝、準優勝に輝いており、今後も活躍が期待されます。

医療・福祉コースの2年生 「福祉施設実習へ」

医療・福祉コースの2年生が9月11日(水)～13日(金)の2泊3日で福祉施設実習を行いました。田中比菜さん(田子浦中出身)は「うまくコミュニケーションが取れるか不安だったけれど、利用者さんから話しかけてくださる嬉しかった」「私は保育士になりたいと思っているので、相手の目線に立つことの大切さを学びました」と、感想を話してくれました。車いす体験やアイマスク体験、利用者さんとのコミュニケーションや施設職員の仕事のお手伝いを通して生徒たちは大きく成長したことでしょう。



主権者教育 「校内模擬投票、全校で政党調べも」

選挙権が18歳に引き下がったことにより、本校では教育活動に工夫を凝らし、全校で主権者教育に取り組んでいます。政党公約をテーマ別に比較するなどし、特色について理解を深めました。本校の模擬投票は実物の投票箱を使い、投票用紙の交付、昼休みや放課後の時間には期日前投票も行われ、本番さながらの校内模擬投票を行っています。



渡邊君、タウン誌掲載

渡邊蒼葉君(富士根北中出身)の写真が富士宮市のタウン誌に掲載されました。不定期ではありますが今後も継続的に掲載されるようです。



アドバンスコース 「学習動画の活用で、学習をサポート」

アドバンスコースは職業観を学びながら大学進学を見据えて、学力の向上とさまざまな経験を蓄積するコースです。学習面では授業のほかに「学習動画」といったデジタル教材を活用しながらサポートします。今年度、アドバンスコースのすべての学年で導入されました。



バドミントン部 児玉君が3位入賞

8月に行われた第2回沼津市高等学校バドミントン大会において、2年男子シングルの部で児玉侑也君(長泉北中出身)が3位に入賞しました。



【鋭意準備中】 創立100周年記念事業準備委員会

1924年に創立した本校は、来たる2023年に100年目を迎えます。本校の歩みの集大成として「100周年記念誌」を企画しております。本校に関する資料等がございましたら、広く資料のご提供をお願い申し上げます。

(例) 戦前の入学写真、行事の写真、卒業写真、卒業証書、戦中・戦後まもなくの証書…など

沼津中央高等学校

学校公式アカウント

生徒たちの活躍の様子をお伝えします



Student News

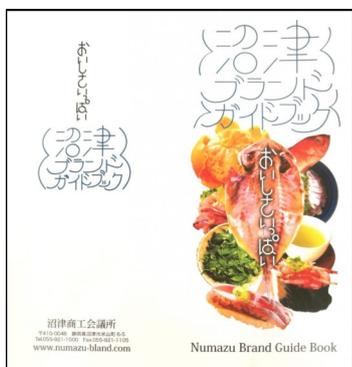


人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

沼津ブランドガイドブック表紙デザインコンテスト 「齊藤さんが最優秀賞」沼津朝日新聞掲載

7月25日(木)に第9期沼津ブランドガイドブック表紙・ポスターデザインコンテストの審査が行われ、工芸デザインコース3年の齊藤優愛さん(北上中出身)の作品が最優秀賞作品に選ばれました。また、齊藤さんの作品は沼津ブランドガイドブックの表紙となります。なお、この様子が沼津朝日新聞(7月28日付)に掲載されました。

齊藤さんは自身の作品について、「おしゃれな雑誌をイメージして作りました。カラーージュを用いて沼津の美味しいものをアピールし、干物をメインに持ってくることで、インパクトとユーモアを入れてみました」「食材が映えるように、表紙の色はあえて白にしました。ロゴの色は、海を意識して水色にし、丸みを意識して優しさのある文字にしました。カモメのような形がロゴの周りにあるのもポイントです」と紹介してくれました。また、「街中で手に取ってもらえたら嬉しいです」と話してくれました。



齊藤さんの応募作品



沼津朝日新聞掲載記事

軽音楽部「中部大会で奨励賞、 ベストプレーヤー賞に保科さん」

7月31日(水)に全国学校軽音楽部協会主催第1回高等学校軽音楽コンテスト中部大会が名古屋文理大学文化フォーラムで行われ、本校の軽音楽部のバンド「猪レギチョモラン魔」が出場しました。中部大会は中部の7県(愛知、静岡、石川、富山、山梨、三重、岐阜)から選出されたバンドがオリジナル曲、コピー曲混合で競い合います。本大会では22バンドが集まり、その中で本校のバンドは奨励賞を受賞しました。また、ベストプレーヤー賞として保科歩美さん(今沢中出身)がボーカル枠で選ばれました。



ベストプレーヤー賞の保科さん 猪レギチョモラン魔のギター担当

溝口さんが海外研修の報告

2年生の溝口奈々子さん(沼津第五中出身)がスルガ奨学財団サマーガイダンスに参加し、海外研修生として研修の報告をしました。国際化社会に対する認識や国際感覚を向上させました。



夏のオープンキャンパス開催

8月2日、3日に中学生を対象とした夏のオープンキャンパスを開催しました。オープニングではダンス部や軽音楽部が会場を盛り上げ、3日には卒業生でシンガーソングライターのフルヤトモヒロさんも会場に駆けつけてくれました。「学校紹介Movie」や「在校生、卒業生によるトークイベント」「高校の先生が教える！学調ワンプイントアドバイス」を行い、希望者には「校舎案内、施設見学」「個別相談」を行いました。今後の進路選択の参考にしてください。



【資料提供のお願い】 創立100周年記念事業準備委員会

1924年に創立した本校は、来たる2023年に100年目を迎えます。本校の歩みの集大成として「100周年記念誌」を企画しております。本校に関する資料等がございましたら、広く資料のご提供をお願い申し上げます。次第です。

(例) 戦前の入学写真、行事の写真、卒業写真、卒業証書、戦中・戦後まもなくの証書…など

沼津中央高等学校

学校公式アカウント

生徒たちの活躍の様子をお伝えます

Twitter Instagram LINE

QRコード



Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

軽音楽部「県大会で優秀賞！」 SBSラジオ「テキトーナイト!!」に出演

6月23日(日)にしずぎんホールユーフォニアで行われた県大会(第5回静岡県高等学校軽音楽大会)のコピー曲部門に、本校の軽音楽部のバンド「ビャンホウテン春ノパンマツリ」と「めちやるがべろばあば」が出演しました。また「ビャンホウテン春ノパンマツリ」は優秀賞(1位)を受賞しました。「ビャンホウテン春ノパンマツリ」は前回の新人戦(第3回静岡県高等学校軽音楽新人大会)を含め2回目の優秀賞となります。また、SBSラジオの「テキトーナイト!!」に出演するなど、軽音楽部の活躍は著しく、今後も活躍が期待されます。



UNIQLO・GU×沼津中央 「“届けよう、服のチカラ”プロジェクト」

生活文化コースの3年生が“届けよう、服のチカラ”プロジェクトに参加します。この活動は生徒が主体となって、着なくなった子ども服を回収し、難民の方々など世界中で服を本当に必要としている人々に届ける活動です。この活動を通じて、次世代を担う子どもたちが国際問題や環境問題に関心をもつだけでなく、服のチカラを知り、自分にもできる社会貢献があると気づききっかけになればと思います。活動にあたり、ユニクロ・ジーユーの社員を講師として招き、服のチカラについての出張授業を受けました。今後、生徒たちは11月まで回収活動に取り組む予定です。校内・地域へ協力を呼びかけ、子ども服を回収・発送します。坂井美鈴さん(御殿場中出身)は「この活動を通じて服が持つチカラを学び、今後の学習に役立てるとともに知識や活動の幅を広げたい」「このような機会を大切にしていきたい」と話してくれました。なお、プロジェクトについての説明会の様子が沼津朝日新聞(6月28日付)に掲載されました。今後もUNIQLO・GU×沼津中央の活動をご覧下さい。

トピックスの詳細はHPにて！

3年生は「進路ガイダンス・面接対策」や「進路説明会」、2年生は修学旅行に向けた「国際理解」、アドバンスコースでは「職業研究」、医療・福祉コースでは「普通救命講習Ⅰ」、情報ビジネスコースは「各種検定受験」などがありました。今後もさまざまな教育活動に注目！

たちばな会総会

6月30日(日)にたちばな会総会(同窓会総会)が行われました。久しぶりに再会し、学園生活の思い出話やレクリエーションで盛り上がり、世代を越えた交流ができました。吹奏楽部が演奏を披露するなど、在校生も一体となって会場を盛り上げました。吹奏楽部の森國夢羽叶さん(片浜中出身)は「いつもと違う雰囲気でしたが緊張しましたが、演奏後に“良かったよ”などと声をかけてもらったことが嬉しかった」と話してくれました。



【資料提供のお願い】 創立100周年記念事業準備委員会

1924年に創立した本校は、来たる2023年に100年目を迎えます。本校の歩みの集大成として「100周年記念誌」を企画しております。本校に関する資料等がございましたら、広く資料のご提供をお願い申し上げます。次第です。

(例) 戦前の入学写真、行事の写真、卒業写真、卒業証書、戦中・戦後まもなくの証書…など



学校公式アカウント

生徒たちの活躍の様子をお伝えます





Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に 才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

本校最大の学校行事である「たちばな祭」は今年で第68回を迎え、6月7日(金)沼津市民文化センターのステージ発表に始まり、8日(土)文化の部、9日(日)体育の部まで、生徒のパワーを全開に大盛況の中、3日間を駆け抜けました。スローガン「彩～In Complete Control～」には「自由自在にたちばな祭を彩ってほしい」「それぞれの個性を発揮してほしい」という意味が込められました。3日間の来場者数は延べ1,052名でした。皆様、ご協力ありがとうございました。厚く御礼申し上げます。



ポスターは「3年 三須蒼月君(富士岡中出身)」の作品
※ポスターの上に写真を編集しています

6月7日(金) ステージの部

ステージの部は沼津市民文化センター大ホールで行われました。生徒会執行部のオープニングのあとに各HRの発表や吹奏楽部、軽音楽部、ダンス部の発表が行われ、特にダンス部による

ダンスパフォーマンスは圧巻で、観客席を魅了しました。また、今年のファッションショー「NUMACHU ガールズコレクション2019」も素晴らしい仕上がりでした。1年生の沢田碧さん(伊東南中出身)は、「初めてのたちばな祭を楽しむことができた」「ステージは緊張したけど、良い思い出になった」と話してくれました。

NUMACHUガールズコレクション2019

静岡新聞・沼津朝日新聞掲載



公式応援ソング「エール」の完成披露も！

6月8日(土) 文化の部

文化の部は、和風会協力のもと各地区の保護者模擬店や各HRの模擬店が大盛況となりました。また、記念館では和風会・同窓会のバザーが行われました。展示会場では工芸デザインコース・

美術部、手芸部をはじめ、写真部や書道部など文化部の作品が並び、感心させられる作品ばかりでした。2年生の金谷公貴君(片浜中出身)は、「昨年はステージの部だけだったが、2年生になって模擬店を出店することができて楽しかった」「良い経験になった」「来年は最後なので、思いっきり楽しみたい」と話してくれました。



6月9日(日) 体育の部

体育の部では、雨天のため急遽プログラムを変更し、集団行動、竹取物語、綱引き、障害物競争、大旋風などの種目を行いました。学年演技である集団行動では、3年生の完成度が高く、素晴らしい演技でした。午前中の競技を終えたところで、雨足が強まったため

ここで体育の部を打ち切りました。総合優勝は3年生で2年連続の優勝を勝ち取りました。3年生の深澤朋樹君(裾野西中出身)は、「白熱していて、見ている側も楽しむことができました」「とても充実した3日間になりました」と、笑顔で話してくれました。



【資料提供のお願い】 創立100周年記念事業準備委員会

1924年に創立した本校は、来たる2023年に100年目を迎えます。本校の歩みの集大成として「100周年記念誌」を企画しております。本校に関係する資料等がございましたら、広く資料のご提供をお願い申し上げます。

(例) 戦前の入学写真、行事の写真、卒業写真、卒業証書、戦中・戦後まもなくの証書…など

沼津中央高等学校 学校公式アカウント
生徒たちの活躍の様子をお伝えます



Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

ソフトテニス部「7年ぶりの県大会出場！」 男女バスケットボール部も県大会へ

ソフトテニス部が4月29日(月)に行われた静岡県高校総合体育大会東部地区予選において、女子団体戦で県大会出場を決めました。2回戦で敗れはしたものの、敗者復活戦で競り勝ち、県大会出場の切符を勝ち取りました。女子の県大会出場は7年ぶりのことで、チーム一丸となって練習に取り組んでいます。

また、男女バスケットボール部も順当に東部地区予選を勝ち上がり、県大会出場を決めました。



ソフトテニス部

ダンス部、吹奏楽部が躍動！ 「沼津こいのぼりフェスティバル」

5月5日(日)に狩野川緑地で行われた沼津こいのぼりフェスティバルにおいて、ダンス部と吹奏楽部が出演し、会場を盛り上げました。



ダンス部



吹奏楽部

【告知】第68回「たちばな祭」

本校最大の行事である学園祭「たちばな祭」の日程は下記の通りです。

6月7日(金)ステージの部、8日(土)文化の部、9日(日)体育の部
生徒のパワーを全開に3日間を駆け抜けます。
今年度のスローガン「彩～In Complete Control～」
には「自由自在にたちばな祭を彩ってほしい」
「それぞれの個性を発揮してほしい」という意味が込められています。また、今年度のポスターは三須蒼月君(工芸デザインコース3年・富士岡中出身)の作品です。



卒業生「藤田さん」が卒業後も活躍中！

卒業生の藤田有里乃さんが本校を卒業後、大妻女子大学に進学し、充実した学生生活を送りました。藤田さんは大妻女子大学在学中に引き振袖を製作し、学生きもの優秀作品展「きものサロネ in 日本橋」に展示されました。製作期間は、授業や論文の合間に行ったため約9か月を要しました。完成したときの達成感には言葉にできないものがあったと話してくれました。大妻女子大学で開催されたファッションショーや卒業式、友人の結婚式などでも着付けており、帯や小物のコーディネートを楽しむことができたとのこと。現在は、和服に合うメイクや美容に興味をもっており、働きながら身体のしくみなどについて勉強しているようです。いずれは着物の着付けやコーディネートなど和服に関する仕事に就く予定です。



医療・福祉コース「体験型授業」

リスクヘッジと危険への対応を学ぶため「巨大ジェンガゲーム」や、保育分野に興味・関心のある生徒向けに「キネティックサンド」を用いた授業など、実物を見て触ってもらうことで、医療・福祉に大切な自分の感覚を通して学べるよう工夫がされています。



【資料提供のお願い】 創立100周年記念事業準備委員会
1924年に創立した本校は、来たる2024年に100年目を迎えます。本校の歩みの集大成として「100周年記念誌」を企画しております。本校に関係する資料等がございましたら、広く資料のご提供をお願い申し上げます。次第です。
(例) 戦前の入学写真、行事の写真、卒業写真、卒業証書、戦中・戦後まもなくの証書…など



沼津中央高等学校



学校公式アカウント

生徒たちの活躍の様子をお伝えします





Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

祝「入学」 新入生総代は岩瀬夏穂さん(上野中出身) 「初期指導合宿」「コース基礎」を実施

4月6日(土)に第96回目の入学式が「精華アリーナ」にて挙行され、新入生241名が入学を許可されました。真新しい制服に身を包み、夢と希望に胸をふくらませ、高校生活がスタートしました。4月9日から1泊2日の初期指導合宿を行い、集団行動や校歌練習などに取り組みました。11日(金)には「コース基礎」がスタートし、コース紹介やコース体験を行いました。これからさまざまな体験を通じて学びの探究活動を行い、1学期終了時にコースを決定します。



新入生代表の言葉



入学式に臨む新入生



初期指導合宿



コース基礎

国際交流 「サッカー少年が来校」

4月9日(火)にオーストラリアのVillanova Collegeのサッカー少年32名が、16日(火)にはThe Kings Schoolのサッカー少年20名が来校しました。日本の学校生活を体験し、放課後は本校のサッカー部と合同練習をしました。本校は国際交流には積極的に取り組んでいます。一緒に作業しながら会話していると、文法よりもカタコトで良いから伝えようとする意志の方が大切なことが良く解ります。生徒の楽しそうで優しい表情が、とても嬉しい一日でした。



「保科さんが銀賞を受賞！！」

二年生の保科歩美さん(生活文化コース・今沢中出身)が食糧学院主催の第8回東日本高校生レシピコンテストにおいて、銀賞を受賞しました。応募総数700通を超える中から一次審査、二次審査を通過し、決勝大会へと進みました。保科さんは「決勝まで残るとは思っていませんでした。でも、決勝大会まで進めたからには頑張ろうと思いました。リンゴに見えるように試行錯誤しました。自分の力は精一杯出せたかな」と笑顔で語ってくれました。



「卒業生フルヤトモヒロさん×吹奏楽部」

吹奏楽部が3月30日(土)に東名高速道路足柄サービスエリア(EXPASA足柄)にて、卒業生でシンガーソングライターでもあるフルヤトモヒロさんと一緒に演奏させていただきました。上下線で違う曲を披露するなど、利用者はもちろんこのために足を運んでくださった方々にご満足いただけるようなパフォーマンスができました。



2018年度「卒業証書授与式」

3月1日(金)に2018年度の卒業証書授与式(通算95回)が挙行されました。式を終えた後の最後のホームルームでは涙をみせる生徒も多くおり、担任共々感無量の様子でした。沼津中央高校で過ごした日々が、これからの糧となることを願っています。



ご退職された先生

2018年度をもってご退職された先生方です。ありがとうございました。
廣田 誠 先生(保健体育科・H25.4～) 渡邊 和加子 先生(家庭科・H27.4～)
安藤 潤 先生(地歴・公民科・H28.4～) 山本 葉子 先生(情報科・H24.4～)
伊藤 麻実 先生(理科・H30.4～) 中村 知枝美 先生(情報科・H24.9～)

沼津中央高等学校

学校公式アカウント

生徒たちの活躍の様子をお伝えします